小見山輝 歌集

朝凪夕凪

潮汐社

歌集

朝凪 夕凪

小見山 輝

龍叢書第 257 編

小見山輝歌集　朝凪 夕凪

* 発行日 *
2015 年 1 月 31 日

* 著者 *
小見山輝

* 発行 *
潮汐社

* 販売 *
株式会社コミュニケーション

京都府京都市上京区寺町通今出川上る 2 丁目
鶴山町 1-12 アビタシオン鴨川 102 〒 602-0802
電　話 075-254-3536 ／ FAX 075-255-7026

* 振替 *
00910-5-143024

* 印刷 *
創栄図書印刷

* 定価 *
2,778 円 + 税

©Teru Komiyama ,2015 Printed in Japan
ISBN978-4-88523-034-9 ◎ C0092 ¥2,778E

*目次

砂洲の浦曲 …… 9
書写山円教寺 …… 13
みなぎる水 …… 17
夏の草 …… 22
迢空忌 …… 28
三体の石神の像 …… 32
光るしぐれ …… 36
枯野より来る …… 40
空色の花 …… 45
稲妻 …… 50
萩の花 …… 54
くつくつ法師 …… 59
千草の堤 …… 63
月白の山 …… 68
はるゑびす …… 72
悲哀のごとく …… 76
夕立はやがて佐柳（さなぎ）にいたる …… 81
花滝を越ゆ …… 85
ハーンのペン皿 …… 90
寒の靄 …… 95
山に降る雪 …… 99
初夏の風 …… 103
あいごの鱠 …… 108
栂の丸山 …… 112
赤松の幹 …… 116
冬日 …… 120

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook

ヒロシマ……124
合歓の花咲く……129
わが居所……133
白石島……138
比婆山……141
父を見にゆく……146
常山……151
夜の波を打つ……155
あの世・この世……160
赤松にまじる山桐……164
天狗礫か……169
荒神々楽……174
吉備の娘子……178
ゴリラ……182
夏のけうとさ……186
海の村……190
出雲は荒るる……195
銀色の梯子……200
花吹雪……204
宮島……209
石を流せる……212
泥の如し……217
あとがき……222

*目次

砂洲の浦曲 …… 9
書写山円教寺 …… 13
みなぎる水 …… 17
夏の草 …… 22
迢空忌 …… 28
三体の石神の像 …… 32
光るしぐれ …… 36
枯野より来る …… 40
空色の花 …… 45
稲妻 …… 50
萩の花 …… 54
くつくつ法師 …… 59
千草の堤 …… 63
月白の山 …… 68
はるゑびす …… 72
悲哀のごとく …… 76
夕立はやがて佐柳（さなぎ）にいたる …… 81
花滝を越ゆ …… 85
ハーンのペン皿 …… 90
寒の靄 …… 95
山に降る雪 …… 99
初夏の風 …… 103
あいごの鱠 …… 108
栂の丸山 …… 112
赤松の幹 …… 116
冬日 …… 120

ヒロシマ……124
合歓の花咲く……129
わが居所……133
白石島……138
比婆山……141
父を見にゆく……146
常山……151
夜の波を打つ……155
あの世・この世……160
赤松にまじる山桐……164
天狗礫か……169
荒神々楽……174
吉備の娘子……178
ゴリラ……182
夏のけうとさ……186
海の村……190
出雲は荒るる……195
銀色の梯子……200
花吹雪……204
宮島……209
石を流せる……212
泥の如し……217
あとがき……222

歌集

朝凪 夕凪

小見山 輝

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook

晴れわたる昼を港につながれて朝凪夕凪の白き船ふたつ

砂洲の浦曲

遣(やら)はれて島にこもれる罪人を思ふといへど波の明るさ

うちたわむ砂洲の浦曲をめぐりてはなげきたらずやその足跡を

をみなにか或(ある)は金銭(ぜに)にかかかはりて遣(やら)はれにけむ敗れてののち

鳥一羽羽うち交はしゆきにけり人の世はつひに人の世なれば

かぎりなくささ波我にせまりつつ宙につるさるるごとし夕日は

乗客四、五人波止の上にて待つゆゑに波切り裂きて船は寄り来る

しぐれする山を遠しと思へども領巾ふるごとしその峰の松

山の端に白雲光る白雲は我に恋ふれかながくたなびく

水鳥のあそぶ水面にさせる日を寒さを言ひて戻りゆきけり

丘の辺のくぬぎの木肌しづくして夕方の雨は風をともなふ

もや青き夕べとなればたちこめてしろがねに光る短日の月

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertongbook